

明治編 主要目次

序章 明治日本と東アジア世界

第一節 近現代史の中の拓殖大学、第二節 日清戦争と三国干渉、第三節 日露戦争、
第四節 韓国併合、第五節 台湾統治

第一章 台湾協会

第一節 初期の台湾経営、第二節 台湾協会の設立、第三節 協会事業の展開

第二章 台湾協会学校

第一節 私立学校令による台湾協会学校の設立、第二節 初期の学校経営と台湾総
督府、第三節 桂太郎の教育方針、第四節 設立当初の教育課程、第五節 設立当初
の教員の横顔

第三章 台湾協会専門学校

第一節 台湾協会専門学校へ、第二節 日露戦争と本学——従軍通訳と烈士脇光三、
第三節 学校草創期の学生生活

第四章 東洋協会

第一節 台湾協会から東洋協会へ、第二節 海外兄弟校の設立、第三節 協会事業の
拡大

第五章 東洋協会専門学校

第一節 台湾協会専門学校から東洋協会専門学校へ、第二節 京城分校の設置、第三
節 恩賜金の拝受

第六章 海外雄飛する卒業生

第一節 台湾——地方行政、産業開発に献身、第二節 朝鮮——朝鮮金融組合の創
設に参画、第三節 満州——満州開発のパイオニア